



ふれあいネットワーク

社協だより

2023 No.74
令和5年 冬号

「つなぐ つながる」

～高めよう 自助 互助 共助～



上巻 チャリティグラウンド・ゴルフ大会

- 年頭にあたって P2
特集～高めよう 自助 互助 共助～ P3-P5
赤い羽根共同募金 P6
薩摩川内市社会福祉・ボランティアフェア／
マスクottキャラクター最優秀賞／
つながりフォトコンテスト結果発表 P7
ふれあいボランティア P8

- つくし園／市民後見人養成講座修了式／
介護ワンポイント講座 P9
みんなのつながり発表会／はたちの献血／
国体運営ボランティア募集／就活準備セミナー P10
善意のともしび／善意の花束 P11
笑顔の写真／心配ごと相談／財産・登記 P12



ホームページをさらに
見やすくりニューアル
しました！
ぜひご覧ください。



▲ ホームページ



▲ インスタグラム



▲ フェイスブック

年頭にあたって

社会福祉法人
薩摩川内市社会福祉協議会

会長 上屋 和夫



あけましておめでとうございます。
皆様にはそれぞれに夢と希望をもつて輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は、社会福祉協議会の事業の推進や、社協会費・賛助会員会費・共同募金等の様々なご寄付など、いろいろとご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。

さて、今年の干支は「卯」(うさぎ)です。卯年はその跳躍する姿から「飛躍向上の年」「新しいことに挑戦する最適の年」とも言われます。私たちはこれまで三年近く新型コロナウイルス感染対策に翻弄されできました。コロナ禍で経済は低迷し、地域行事等の自粛・中止等による人々の絆や心のつながりの希薄化なども見られます。今年は、コロナ禍で痛んだ私たちの社会を少しでも早く元に戻す、再生させ、そのような飛躍と向上的年にしたいものです。

私たちには今、ウクライナ侵攻によるエネルギーや食料危機、地球温暖化による気象災害、異常な円安と物価高など、未来を脅かす厳しい課題に直面しています。また、二〇二五年には、いよいよ団塊世代の全てが後期高齢者となり、四人に一人は後期高齢者という超高齢化時代を歩んでいくことになります。

私たちが取り組むべき大切なことは、自らの健康管理をしつかり行い、生きがいをもつて豊かに生きる「自助」、ともに助け合い・支え合い安心して幸せに生きる「互助・共助」、そして市民の安心安全な生活を守り支える「公助」です。とりわけ、「互助・共助」の機能をしつかり活性化させ地域福祉活動を充実させていくことが大切だと思います。

私たちも社会福祉協議会は、その牽引役として、また、時には見守り・支え役として、各関係機関・団体と連携しながら、地域福祉や高齢者・児童・障害者福祉等の様々な事業に力を尽くしてまいります。市民の皆様の「幸せづくり」のお手伝い役として頑張ります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

本年の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申します。

昨年は、社会福祉協議会の事業の推進や、社協会費・賛助会員会費・共同募金等の様々なご寄付など、いろいろとご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。

さて、今年の干支は「卯」(うさぎ)です。卯年は

その跳躍する姿から「飛躍向上の年」「新しいことに挑戦する最適の年」とも言われます。私たちはこれ

まで三年近く新型コロナウイルス感染対策に翻弄されできました。コロナ禍で経済は低迷し、地域行事等の自粛・中止等による人々の絆や心のつながりの希薄化なども見られます。今年は、コロナ禍で痛んだ私たちの社会を少しでも早く元に戻す、再生させ、そのような飛躍と向上的年にしたいものです。

私たちには今、ウクライナ侵攻によるエネルギーや

食料危機、地球温暖化による気象災害、異常な円安

と物価高など、未来を脅かす厳しい課題に直面して

います。また、二〇二五年には、いよいよ団塊世代の全てが後期高齢者となり、四人に一人は後期高齢者という超高齢化時代を歩んでいくことになります。

私たちが取り組むべき大切なことは、自らの健康

管理をしつかり行い、生きがいをもつて豊かに生きる「自助」、ともに助け合い・支え合い安心して幸せに生きる「互助・共助」、そして市民の安心安全な生活を守り支える「公助」です。とりわけ、「互助・共助」の機能をしつかり活性化させ地域福祉活動を充実させていくことが大切だと思います。

私たちも社会福祉協議会は、その牽引役として、また、

時には見守り・支え役として、各関係機関・団体と

連携しながら、地域福祉や高齢者・児童・障害者福

祉等の様々な事業に力を尽くしてまいります。市民の皆様の「幸せづくり」のお手伝い役として頑張ります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

本年の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申します。

昨年中は民生委員・児童委員協議会連合会の活動、運営に温かいご理解とご協力を賜りありがとうございました。心から感謝申し上げます。

この度の改選により、会長という重責を担うことになりました、本田と申します。皆様のご協力をいたさないながら務めて参りたいと存じます。

令和四年度 薩摩川内市では二八六名の民生委員・児童委員が誕生致しました。残念ながら欠員地域は十三地区あります。地域のご協力をいただきながら欠員地域をゼロにできたらと思っております。

民生委員・児童委員として地域共生を目指し、活発な友愛訪問を通じて人々が直面する様々な課題に向き合つて参ります。良き隣人としての思いやりを持ち、良き相談相手として皆さんに寄り添いながら、信頼関係のある地域に根ざした活動をしていきたいと思います。

団塊の世代が後期高齢者になる「二〇二五年以降問題」が間近に迫りました。少子高齢化、核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などの社会変化に伴い、独り暮らしの方や高齢者夫婦が増え、認知症や介護の問題など地域住民の抱える福祉ニーズは複雑、多様化しています。近年ではさらに新型コロナウイルス感染症の影響により生活様式も変わり、地域福祉の活動も変わってきました。

その中でも私たち地域福祉の中核を担う委員として、守秘義務と、地域における困り事や個人の悩み事などを拾い上げ、関係機関につなぎ、連携を図りながら活動をして参ります。

誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、お住まいの地域の『民生委員・児童委員』の様々な活動にご理解とご協力を願い致します。

皆様の今後のますますのご健勝とご多幸をお祈り申します。



薩摩川内市
民生委員・児童委員協議会連合会
会長 本田 信子



明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申します。

昨年中は民生委員・児童委員協議会連合会の活動、運営に温かいご理解とご協力を賜りありがとうございました。心から感謝申し上げます。

この度の改選により、会長という重責を担うことになりました、本田と申します。皆様のご協力をいたさないながら務めて参りたいと存じます。

令和四年度 薩摩川内市では二八六名の民生委員・児童委員が誕生致しました。残念ながら欠員地域は十三地区あります。地域のご協力をいただきながら欠員地域をゼロにできたらと思っております。

民生委員・児童委員として地域共生を目指し、活発な友愛訪問を通じて人々が直面する様々な課題に向き合つて参ります。良き隣人としての思いやりを持ち、良き相談相手として皆さんに寄り添いながら、信頼関係のある地域に根ざした活動をしていきたいと思います。

団塊の世代が後期高齢者になる「二〇二五年以降問題」が間近に迫りました。少子高齢化、核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などの社会変化に伴い、独り暮らしの方や高齢者夫婦が増え、認知症や介護の問題など地域住民の抱える福祉ニーズは複雑、多様化しています。近年ではさらに新型コロナウイルス感染症の影響により生活様式も変わり、地域福祉の活動も変わってきました。

その中でも私たち地域福祉の中核を担う委員として、守秘義務と、地域における困り事や個人の悩み事などを拾い上げ、関係機関につなぎ、連携を図りながら活動をして参ります。

誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、お住まいの地域の『民生委員・児童委員』の様々な活動にご理解とご協力を願い致します。

皆様の今後のますますのご健勝とご多幸をお祈り申します。

特集～高めよう 自助 互助 共助～

高齢になっても、住み慣れた地域で暮らしていくためには、「自助=自分」、「互助=家族・地域」、「共助=社会保険（介護保険など）」の組み合わせが重要視されています。

そこで今回は、地域住民の皆さまと社会福祉協議会が一緒に取り組んでいる活動や地域包括支援センターの取り組みについて特集します。



高めよう! 自助!

自助とは・・・自らの健康に注意を払い介護予防活動に努め、住民一人一人が豊かな生活のために努力することです。

=ふれあい・いきいきサロン＝

上手地区



上手地区おごじょ会で田の神様へお供えする藁苞（わらづと）作りと、藁苞に入れる餅つきが行われました。



男性は藁苞作り、女性は餅つき。それぞれ自分にできることを役割を持って活動されています。

=グラウンド・ゴルフ＝

八幡地区



棟上げと、こけら落としの親睦グラウンド・ゴルフも行われ、地域の皆さんのがん維持につながる集いの場となっています。



八幡地区役田自治会では台風で壊れた広場の小屋を材料を持ち寄り、自分たちの手で作られたそうです。

=はんとけん体操＝

平佐西地区



平佐西地区で自主活動として始まった「はんとけん体操」ですが、令和4年度は赤い羽根共同募金配分金を使って5地区が取り組まれています。



水引地区



青瀬地区



八重地区

特集～高めよう 自助 互助 共助～



高めよう! 互助!

互助とは・・・住民同士のちょっとした助け合い、自治会など地縁組織の活動、有償ボランティアなどのことです。



有償ボランティアーちいきさえ愛事業

ちいきさえ愛事業では、日常生活に支援を必要としている方（お願い会員）と、生活を支えたい方（まかせて会員）が会員となり、お互いの支え合い活動として有償で生活支援ボランティアを行っています。

今回は、ちいきさえ愛事業で買い物代行をお願いされている方が、「昔よく行っていたお店に買い物に行きたい」と相談があった事例を紹介します。



買い物に行きたい Aさん

昔よく行っていた
お店に買い物に
行きたいな。



② 社協職員

社協の公用車貸し出し
事業を利用してみんなで
買い物にいってみては
どうでしょう？



買い物に行きたい Aさん

運転は、
まかせて会員に
お願いし、いつもは、
お願い会員の
2人も話し相手
として買い物に
行きました。



参加者の声
「できないことは
多くなるけれど、
できることを生かして、
みんなで楽しい時間
を過ごしました。」

社会福祉協議会の公用車の
貸し出し事業は、赤い羽根共同募金を
活用しています。



※貸し出しには一定の
条件があります。



年齢とともにできなくなっここと、昔から
ずっと得意なこと、得手不得手、人はそれぞれ
違います。違いを認め合い、助け合うことでい
ろんな可能性が生まれます。

誰もが役割を持って生き生きと暮らし続けるために、
お互いのできることをつなぎ合わせて、支え合う地域
を目指しましょう！



特集～高めよう 自助 互助 共助～



高めよう! 共助!

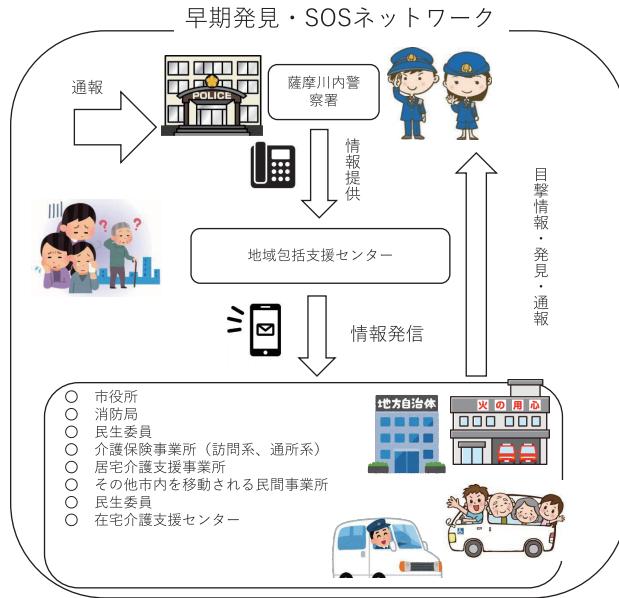
共助とは・・・介護保険に代表される社会保険制度及びサービスで支えることです。



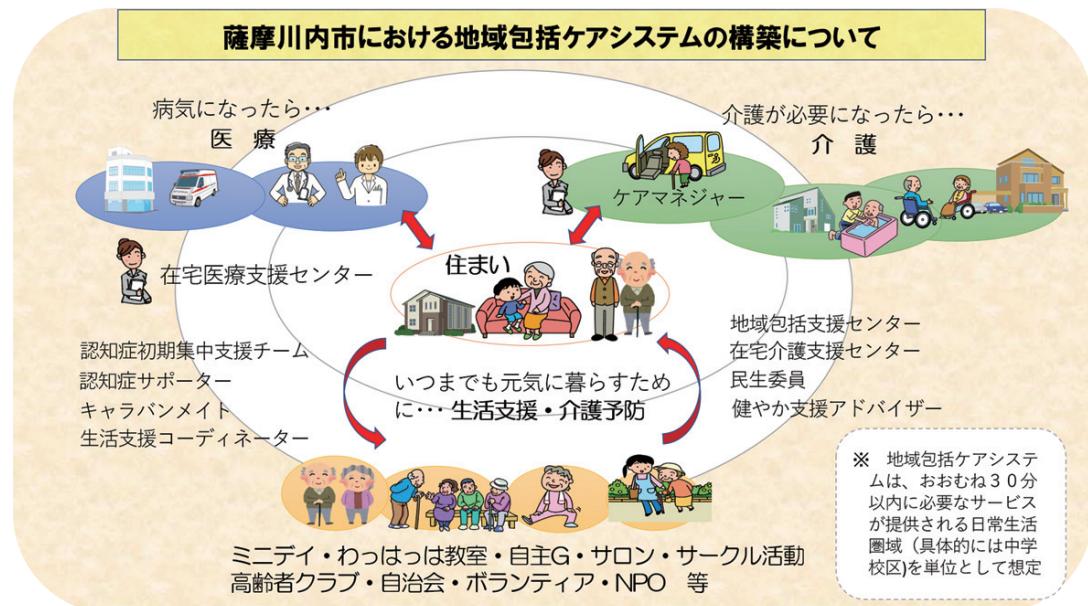
11月1日に『SOSネットワーク運営推進会議』を会場・WEB併せて41関係機関・市内協力事業所に参加いただき、開催いたしました。

会議では改めて認知症に対する意識や理解を深めるための講話や、活動内容・実績等の報告を行いました。『SOSネットワーク事業』は見守りが必要な方が事前登録をしていただくことで、関係機関・市内協力事業所（登録制）の協力を得て広域的に見守りを行い徘徊発生の早期発見・保護に努めるシステムです。今後も見守りが必要な方への登録周知を行い安心して地域で暮らせる環境整備に取り組みます。併せてご協力いただける事業所のみなさまの登録もお待ちしております。

詳しくは『薩摩川内市地域包括支援センター』へご連絡ください。（TEL：24-3331）



薩摩川内市では、『医療』『介護』『住まい』『生活支援』『介護予防』を一体的に提供できる体制（地域包括ケアシステム）を目指しています。



団塊の世代が75歳以上となる2025年を目指し、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けられるよう、「自助」「互助」「共助」をみんなで高めていきましょう！





赤い羽根共同募金

皆様からいただいた心温まる募金は、子ども会の活動や地域のサロン活動など薩摩川内市内で大切につかわせていただきます。



今年もたくさんのご協力をいたさぎ、ありがとうございました。

贈呈式

12月23日、京セラ株式会社鹿児島川内工場から共同募金及び京セラ福祉基金の贈呈がありました。

重田幸男工場長から薩摩川内市共同募金委員会会長及び薩摩川内市社会福祉協議会会长にそれぞれ目録が手渡されました。また、同社への中央共同募金会感謝状の伝達も併せて行われました。

共同募金へは、同工場の創業以来、従業員の皆様から心温まる多額の寄付をいただいており、社会福祉のために活用させていただきます。

従業員のみなさまに心からお礼と感謝を申し上げます。



歳末たすけあい募金
共同募金
京セラ福祉基金

令和4年度 薩摩川内市社会福祉・ボランティアフェア

新型コロナウイルス感染拡大の影響によりやむなく中止していた社会福祉・ボランティアフェアを3年ぶりに規模を縮小し、開催しました。永年にわたり社会福祉・ボランティア活動に功績のあった個人や団体の表彰と薩摩川内市社会福祉協議会の事業を動画で紹介しました。受賞された皆さま、本当におめでとうございます！



大会テーマ

全ての市民が住み慣れた地域で、お互い支え合い、安心して健やかに暮らせるまちづくり
～みんなが主役、みんなで支え合うまち、薩摩川内市～

薩摩川内市社会福祉協議会 マスコットキャラクター最優秀賞

本会を「地域の皆さんにもっと知ってもらいたい！」「身近に感じてもらいたい！」という思いと、更なる地域福祉の推進を図るため、地域の皆さんに愛されるようなマスコットキャラクターデザインを募集したところ、たくさんの応募がありました。

ご応募いただきました皆様！たくさんの素敵なおデザインありがとうございました！！

選考の結果、吉武やよいさんのデザインが最優秀賞に選ばれました。

広報担当として、
社協だよりや
ホームページなど、
様々な場面に
登場予定です。



キャラクター名

つつみん

コンセプト

水のように形をいろいろ
変えて、一人一人に合った
サポートをし優しく包み込
むキャラクターです。



受賞者：吉武やよいさん（右上）



薩摩川内市つながりフォトコンテスト結果発表

募集テーマ：写真で伝える支え合い



蘭牟田地区中原自治会の親子を中心に結成された中原アスリートクラブの運動会の様子です。地元に古くから伝わる「ヒンジ踊り」を92歳になる地域の方に習い、皆で踊られたそうです。

優秀賞



市社会福祉協議会が主催するおやじ料理教室参加者の交流会の様子です。参加者のご自宅に集まり、美味しいお料理とおしゃべり、余興を楽しまれたそうです。

たくさんのご応募とご投票ありがとうございました！

ふれあいボランティア

ふれあいボランティア事業とは？

この事業は子どもたちのボランティア活動を始める
心を育むことを目的としています。学校外でのボランティアが対象となり、活動ごとにカードに1ポイント押印。
10ポイント貯まると本会から活動認定証が発行されます。

10 ポイント達成おめでとう！

※今回は令和4年10月～12月に活動認定証を授与した児童・
生徒の皆さんをご紹介します。

A 認定ナンバー

B レベル（認定回数）

※★マークはレベルを表しています。

C 名前

D 学校名・学年

(※学年は申請時のものです)

E 質問：ボランティア活動をして感じたことは？



A 認定 No.616

B レベル 8

C 中村 龍輝 さん

D 峰山小学校5年

E エコキャップを集めたら、誰かのためになると思いました。そこから家族や知っている人が協力して集めてくれました。



A 認定 No.618

B レベル 6

C 北川 煙土 さん

D 平佐西小学校3年

E ボランティアのリサイクルで、使い終わった物を新しい物に変える事で、地球にやさしくしてなんだなはじめて知りました。



A 認定 No.617

B レベル 4

C 中村 幸輝 さん

D 峰山小学校3年

E さいしょは、なんの活動か分からなかつたけどボランティア活動が、楽しい活動と分かった。



A 認定 No.632

B レベル 4

C 福寿 里桜 さん

D 可愛小学校6年

E 朝早く起きるのが、きつかったけれどボランティアをした、おかげで町がきれいになって嬉しいです。



A 認定 No.620

B レベル 3

C 早崎 陽菜 さん

D 蘭牟田小学校6年

E 地域の方々といっしょにごみ拾いをした時、ごみが落ちていることを知り、ごみ拾いを続けて蘭牟田をきれいに保ち続けたいです。



A 認定 No.621

B レベル 3

C 早崎 結人 さん

D 蘭牟田小学校4年

E ごみひろいを毎日するとごみがへっていっているからうれしくなった。



A 認定 No.633

B レベル 3

C 堀段 あいな さん

D 可愛小学校6年

E 地域の方とふれあって、高齢の方とお話しをして、いろんなことが学べました。



A 認定 No.635

B レベル 3

C 柿内 倖 さん

D 川内北中学校2年

E 小学校の頃はスタンプほしさに頑張っていましたが、現在は、地域の方々の笑顔を目指し取り組み、目標を達成できたと思います。



A 認定 No.619

B レベル 2

C 北川 真土 さん

D 平佐西小学校1年

E おにいちゃんとたのしくボランティアできてうれしかったです。



A 認定 No.634

B レベル 2

C 堀段 春那 さん

D 可愛小学校5年

E 地域の人とみんなでやると地域がきれいになつて、地域のみんなも心がきれいになつた、よろこびくれるんだなと思いました。



A 認定 No.622

B レベル 1

C 早崎 誓太 さん

D 蘭牟田小学校1年

E こんなにごみがあるなんてびっくりしました。



A 認定 No.623

B レベル 1

C 浦田 彩乃 さん

D 平佐西小学校4年

E 友達といっしょに活動できてうれしかったです。



A 認定 No.624

B レベル 1

C 米盛 心美 さん

D 可愛小学校1年

E どうぶにごみがたくさんあちいてびっくりしました。ごみをひるてきれいになつて、わたしの気持ちもすっきりしました。



A 認定 No.625

B レベル 1

C 堀段 真実 さん

D 可愛小学校2年

E ちいきのおじいちゃんやおばあちゃんとラジオたいそうをいっしょにしてたのしかったです。



A 認定 No.626

B レベル 1

C 小室 瑠愛 さん

D 可愛小学校3年

E 誓おさるのが早くなつた。おじいちゃんやおばあちゃんにあさつすることが、うれしくて楽くなつたので、つづけたいと思いました。



A 認定 No.627

B レベル 1

C 久保 七夏 さん

D 可愛小学校3年

E ラジオ体操でのふれあいがほとんどだったけど、もうすこし、おどりよりの方と話しかければよかった。



A 認定 No.628

B レベル 1

C 田代 莉々乃 さん

D 可愛小学校3年

E ボランティアでそうじをして、ちいきをきれいにできて、うれしかったです。



A 認定 No.629

B レベル 1

C 木場 虹暖 さん

D 可愛小学校3年

E 友だちやおとしよりの方と活動できて、とても楽しかったです。



A 認定 No.630

B レベル 1

C 福寿 瑞里 さん

D 可愛小学校4年

E 地いきのおじいちゃん、おばあちゃんと、お話ししたり、いっしょにラジオいそがで楽しかったです。



A 認定 No.631

B レベル 4

C 木場 珠愛 さん

D 可愛小学校5年

E あいさつを通して色々な人とふれあつたり、ボランティア活動することで、やりがいを感じる。それがうれしいと思った。



A 認定 No.636

B レベル 1

C 田代 茉奈 さん

D 滝脇小学校1年

E わたしの、がんばったことがみんなのためになって、とてもうれしいです。これからもたくさんボランティアをしていきたいです。



A 認定 No.637

B レベル 1

C 卒場石 瑞李 さん

D 入来小学校2年

E 高校生のおにいちゃんたちのまねをしながら、金おどりをおどるんしゅうをしました。たのしかったので、またおどりたいです。

「共に育つ」

～子どもをまん中にして大人と地域が生きていく喜びを～

今回は通所支援事業の紹介です。

通所支援事業は、発達障害のある児童又はその傾向のある児童に対し、遊びを通した療育訓練を行い、身辺自立等の発達を総合的に支援します。また、子育ての悩みに対して相談に応じ、保護者の気持ちに寄り添い適切な助言等の支援を行うことや、保育所等や小中学校及び関係機関とのネットワーク化を図り、地域資源を活用した療育を推進しています。

	児童発達支援センター	児童発達事業施設
開園日	月～金曜日	月～金曜日
療育時間	10:00～15:00 ※木・金 10:00～14:00	午前グループ 9:30～12:30 午後グループ 13:30～16:00
グループ編成	4グループに編成	午前・午後の2グループ

ご利用については、市が発行する「福祉サービス受給者証」が必要です。お子さんの発達について「気になる」「接し方が分からない」等、困ったことがあれば、本園にお気軽にお問い合わせください。(TEL: 20-1288)



市民後見人養成講座修了式

令和4年度も市民後見人養成講座を開催。23名が第9期生として、実践編まで修了しました。

市民後見人として必要な制度や法律を学び、またグループワークを通して受講者間の意見交換など多くの気づきを得ることができたことと思います。

修了式には、皆さんほっとした表情が見受けられました。受講生からは、「講座から得たことを地域貢献のために活かていきたい」、「学んだことを自分の地域へ発信していきたい」等の声があがっていました。受講生皆様の今後のご活躍と、講座を通して得たつながりを地域の未来のために活かしてくださることを願っています。



講師及び事業所見学等をお引き受けいただいた関係者各位に対し、お礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。



介護ワンポイント講座

座ってできる体操～肩と腕のストレッチ～

第9回

あぐらをかく

- 腕を前に伸ばしてひねる。
一方の腕を体の正面に伸ばす。腕を外側にひねり、手のひらを上に向ける。
- もう一方の手で引き寄せる。
伸ばした腕の肘あたりを、もう一方の手で胸に引き寄せる。横方向で、息を吐きながら腕を引き寄せ 20～30秒キープする。



血液やリンパの流れの改善、疼痛軽減の効果があります。



甑島敬老園
理学療法士
坂元 俊哉

第4回 みんなのつながり発表会

in 薩摩川内市

令和5年1月28日(土)
入場無料

事前申し込みが必要です。
(先着250名)

Instagram のライブ配信
も行います。



時間：13時30分～16時
(受付12時30分～)
場所：市総合福祉会館
(永利町4107番地1)

薩摩川内市では、まるごとささえ愛事業がはじまり、5年目となりました。地域の中にはたくさんのつながりがあります。人と人、人と場所、そこにこめられた想いを地域の皆さんとお伝えしたいと思います。

《参加団体》

上甑町中野自治会
「地域の未来のため
私たちが始めたこと」



東郷町藤川地区本保自治会
～住民主体の助け合い～
「本保自治会のささえ愛」



亀山地区小倉自治会
「誰もが活躍できる地域」



発表の他、
パネル展示も
あります

ご来場の皆さまへ
新型コロナウイルス感染拡大防止のため入場制限及び延期・中止の場合があります。マスクの着用用、アルコールによる手指の消毒、検温を実施しております。感染防止対策へのご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先
薩摩川内市社会福祉協議会
TEL:(0996) 29-5538 FAX:(0996) 29-5561 担当:戸木田
薩摩川内市高齢・介護福祉課
TEL:(0996) 22-8115 [ダイレクトイン] (内線 2677) 担当:松山
主催:薩摩川内市社会福祉協議会、薩摩川内市高齢・介護福祉課

「きっと誰かが、だったら私が はたちの献血」



献血者が減少しがちな冬期において、「はたちの献血」キャンペーンが令和5年1月1日から2月28日の2か月間実施されています。

新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心に、広く献血へのご協力をお願いします。

市民献血の日って？

薩摩川内市では、毎月25日（休日の場合は前日もしくは前々日）を市民献血の日として、向田公園で献血を実施しています。

16～69歳まで※の健康な方を対象に献血のご協力ををお願いしています。

※ 65歳以上の方の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

期 日	受付時間
令和5年2月24日(金)	9:30～11:45 13:00～16:30
令和5年3月24日(金)	9:30～11:45 13:00～16:00



薩摩川内市 固体運営ボランティア 大募集 !!



ボランティアの活動内容

駅や会場での受付／会場案内／来場者の誘導／駐車場整理
あおてなし／会場美化／休憩所／弁当配布 その他

応募要件

- ①薩摩川内市に在住、在勤、在学している個人またはグループ・団体
- ②活動期間中に中学生以上の方
(ただし18歳未満は保護者の同意が必要です。)

問い合わせ・申し込み先

燃ゆる感動かごしま固体薩摩川内市実行委員会
(固体推進課内)
〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号
TEL:(0996) 23-5111 (内線 6432)
FAX:(0996) 20-5570
E-mail: kokutai-kikaku@city.satsumasendai.lg.jp



▲実行委員会HP

就職に不安を感じる方、なかなか仕事が決まらない方、
一緒に就活しませんか？

令和4年度 就活準備セミナー

基本マナー～履歴書～面接までの
就職に必要な準備をしませんか？

月 日	内 容
2/14 (火)	履歴書と面接の基礎知識セミナー ・模擬面接

時間：14:00～16:00

場所：SSプラザせんだい

103会議室



ご応募やお問い合わせ先

薩摩川内市社会福祉協議会 地域福祉課 担当 前田
薩摩川内市役所 障害・社会福祉課 相談支援グループ
TEL 0996(23)5111 (内線 2564)
FAX 0996(23)0808



お知らせ

心配ごと相談

ひとりで悩まないで！

市社協が市民の皆様の悩みごと等の解決のお手伝いをいたします。
お気軽にご相談ください。
※相談は無料です。

9:00～17:00
(土・日曜日、祝日を除く)



[場所] 市総合福祉会館

[お問合せ先] 生活支援課 TEL 0996(29)5589

財産・登記相談(要予約)

司法書士会による無料法律相談

- 財産・登記に関する相談
- 契約全般に関する相談
- その他金銭貸借等に関する相談

お気軽にご相談ください。

予約制 13:30～16:30(1枠30分)

※ご予約は、その月の1日から受付を開始します。
(※4月は3日が予約日となります)

財産・登記相談予定日

2月9日(木)	3月9日(木)	4月13日(木)
---------	---------	----------

※相談日当日は、必ず当事者本人が来所してください。



* * * 薩摩川内市社会福祉協議会・ボランティアセンター 本所・各支所の所在地及び電話番号 * * *

一 本 所 一

薩摩川内市永利町4107番地1 TEL 0996(22)2355

一 横 脇 支 所 一

薩摩川内市横脇町市比野2926番地2 TEL 0996(38)1166

一 入 来 支 所 一

薩摩川内市入来町浦之名32番地1 TEL 0996(44)3731

一 東 郷 支 所 一

薩摩川内市東郷町斧渕725番地1 TEL 0996(42)1872

一 邦 答 院 支 所 一

薩摩川内市邦答院町下手41番地 TEL 0996(55)1610

一 上 甑 支 所 一

薩摩川内市里町里1900番地の2 TEL 09969(3)2880

一 下 甑 支 所 一

薩摩川内市下甑町長浜1185番地の2 TEL 09969(5)1510



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

発行兼編集人 上屋 和夫

社会福祉法人 薩摩川内市社会福祉協議会 TEL 0996(22)2355

FAX 0996(22)1841

令和5年1月発行